

## 親の思いと行動

レインボー学園に着任する2か月前の私の小さな出来事を書かせていただきます。

今年2月に受験する教え子たちの様子が気になり、何か行動をしなければと考えていた時、通勤している電車に張ってある広告が偶然に目にとまりました。広告の中の言葉を読み、我が子の受験期の自分の行動を思い出して、急いでメモをとりました。職場で何回もメモを読み、我が子の時の行動とは逆の広告の言葉通りの行動を職場で実践してみました。教師の思いと行動と同様に、親の思いと行動もとても難しいと実感しています。一つの例として、広告の中にあった言葉を紹介いたします。

見守る。それは一番むずかしい応援だ。

子どもには、いろいろ言いたくなる。

受験生の親なら、なおさらだ。

でも、それは子どものためじゃなく、自分の不安を解消するためのものかもしれない。

ただ信じて見守る。

その姿勢こそ、一番強く子どもの背中を押すのだと思う。

母はがんばれと言わない。

がんばれと言うかわりに、食事に気をつけてくれる。

テレビの音を小さくして見てくれる。

そして、合格した時はきっと、自分以上に喜んでくれる。

だから、がんばろうと思う。

## ○個人懇談（5月13日から6月3日）の時は、特別日課です。

5月13日(土)から、各学級におきまして個人懇談が実施されます。個人懇談実施に伴い、日課を特別日課とします。お迎えの時間を間違わないようお願い致します。

登校完了	8 : 30	昼食時間	11 : 35 ~ 12 : 05
HR	8 : 30 ~ 8 : 40	5校時	12 : 05 ~ 12 : 45
1校時	8 : 40 ~ 9 : 20	6校時	12 : 50 ~ 13 : 30
2校時	9 : 25 ~ 10 : 05	帰りの会	13 : 30 ~ 13 : 35
3校時	10 : 10 ~ 10 : 50	下校	13 : 35
4校時	10 : 55 ~ 11 : 35	懇談開始	13 : 45 ~

個人面談の日の下校・降園時間は

さくら1・2組 12:00、 さくら3・4組 13:15、  
もみじ 13:15、 小・中学部 13:35、 となります。

※個人懇談に当たっている場合も、上の時間で一旦、お子さまのお迎えをしていただいた後、個人懇談を実施することとなります。ご迷惑をお掛けします。そして、個人懇談時にお子さまと一緒にいる場合は、教員と相談して、一緒に教室にいさせるか、廊下で待たせて下さい。さらに、個人懇談の実施に伴い、駐車場が混雑することが考えられます。駐車場利用のルールの徹底をお願い致します。

<5月>

6日平常日課、  
20日特別日課、個人懇談、

13日特別日課、個人懇談、  
27日特別日課、個人懇談、

<6月>

3日特別日課、個人懇談、

10日前期前半終了

